



打放しの コンクリートに施された ロゴのレリーフ

クラッキングフィルタを使って、打放しの素地 を作成後、テキストにシャドウ(内側)の効果を 与えて、レリーフ文字を表現します。 レタ 手順1で作成した雲模様のイメージに対し、フィルタ→テクスチャトクラッキングを適用します。 次にレイヤー→新規トレイヤーを実行後、フィルタ→描画ト雲模様1を新規レイヤーに適用します。



※「雲模様」は同じ条件で使用しても、乱数的(ランダム)に発生するので、毎回形が異なります。



新規のRGB画像[1500x1500pixel 350dpi]を開きます。次に、カラーピッカーを使用して 描画色と背景色を選択後、フィルタ→描画 ▶ 雲模様1を実行します。



3 クラッキングフィルタ の適用…2

7 手順2で作成したレイヤーに対し、フィルタ→テクスチャトクラッキングを適用します。そのまま、 レイヤーパレットの描画モードをハードライトに変更後、レイヤー→画像を統合を実行します。

